

## 取組の詳細（カバープランツによる省力畦畔管理の実施）

### 1. カバープランツによる省力畦畔管理栽培の方法

（該当する項目の□に✓を付けてください。）

	草種	栽植密度※1	出典※2
□	① センチピードグラス	本/m <sup>2</sup> ( )	
□	② シバザクラ	本/m <sup>2</sup> ( )	
□	③ その他 ( )	本/m <sup>2</sup> ( )	

※1 単位が異なる場合は、( ) 内に単位を記入してください。

※2 出典欄には、草種及び栽植密度を決定するに当たって参考にした抑草効果が確認できる都道府県やJAのマニュアル等名を記入し、併せて資料を添付してください。なお、資料が「畦畔管理省力化マニュアル（平成22年 Ver1.1 広島県西部・東部・北部農業技術指導所作成）」「マルチ被服とシバザクラ植栽を組み合わせた大規模畦畔管理技術（2007年9月 広島県立総合技術研究所農業技術センター作成）」の場合、添付は不要です。

### 2. カバープランツによる省力畦畔管理栽培に関して取り組む内容

（□に✓を付けてください。）

□	新規にはほ場の畦畔にカバープランツを植栽をする。
---	--------------------------

※ 既に取組を実施しているほ場は助成対象外です。

### 3. 狙っている生産コスト低減効果等

（①～③のうち該当するすべての項目の□に✓を付け、③の場合は必要事項を記入してください。なお、太枠の中から一つ以上を選択する必要があります。）

□	① 労働人数・労働時間の低減
□	② 資材費（農薬費、燃料費、その他資材費）・減価償却費の低減
□	③ その他（具体的に記載してください。）